

県内地域史

研究会紹介

(二)

宇佐の文化財を守る会

① 事務局所在地 〒八七二一〇一

宇佐市大字南宇佐二二五〇一

宇佐市文化財資料室内

② 発足年月日 一九七一年八月二八日

③ 会長 名 小野多守(おのたもる)

④ 会員 数 五三二名(平成七年五月現在)

⑤ 会誌名・年発行回数

「宇佐の文化」 年三回

⑥ 近刊数号の主な目次

〔第四〇号〕(第四回宇佐市文化財愛護少年団合同研修会)

「古代体験学習・みんなで弥生時代の家をつくろう」、(発

掘調査速報14)「虚空蔵寺二一四号瓦窯」、(うさの仏様の素

顔3)「釈迦如来」、〔第四一号〕(宇佐の絵図①)「中須賀

村絵図」、(古代ふれあい広場)「弥生時代の復元住居完成」、

田山徳光「坂の下のお薬師地蔵」(うさの仏様の素顔4)「大

楽寺の弥勒菩薩」、〔第四二号〕和田昇「新年を迎えて」、

(宇佐の絵図②)「住江村絵図」、「日田・久留米の旅」、

(発掘調査速報15)「神田遺跡」、(うさの仏様の素顔5)「極

楽寺の弥勒菩薩」、〔第四三号〕「ふるさと魅力発見バスハ

イク」、(宇佐の絵図③)「神子山・沖須村新田絵図」、(う

さの仏様の素顔6)「大善寺の薬師如来」、〔第四四号〕小

野多守「文化財の宝庫宇佐 調和のある開発と保存」、(宇

佐の絵図④)「島原藩橋津組出光村絵図」、(発掘調査速報16)

「虚空蔵寺跡」、(うさの仏様の素顔7)「お地蔵さまたち」

⑦ 活動状況

本会は地域史研究会とはやや性格が異なり、市内の文化財の保護や活用について行政と一体となって、人的育成や住民意識の高揚をはかることなどを目的として発足しました。

従って、会の活動としては文化講演会の開催、文化財標柱の設置、文化財愛護少年団などとの合同研修会、内外の文化財保護・活用に関する識見を深めるための研修会、さらに「文化財保護功労者・団体」の表彰などを主に実施している。